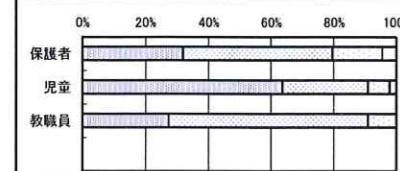


4ーそう思う 3ーどちらかといえば、そう思う 2ーどちらかといえば、そう思わない 1ーそう思わない

学校教育目標

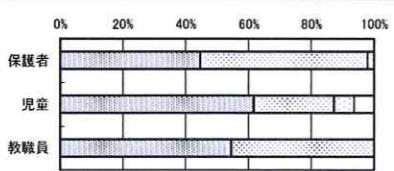
1 教育方針・目標の理解

学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者、地域にわかりやすく示していると思いますか。



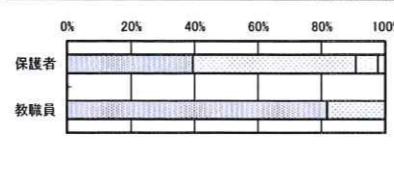
2 意欲的な学校生活

子どもは、楽しい学校生活が送れていると思いますか。



3 教師の連携協力

学校では、先生方が連携協力して教育活動に取り組んでいると思いますか。

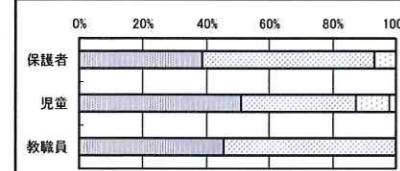


この中では、「教育方針・目標の理解」の保護者の評価が今一つであった。今年度は、新型コロナの影響で休校が長引いたことで、4月・5月の総会、授業参観、家庭訪問等がなかったことが関係していると思われる。

教科指導

4 授業づくりの工夫

教職員は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。



5 意欲的な学習態度

子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。

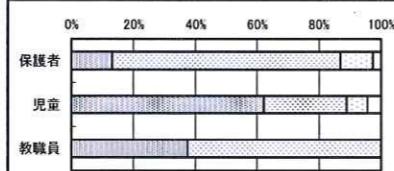


教科指導については、児童・保護者・教職員とも高い評価を示しているが、児童の一部に芳しくない評価が見られる。全員がわかる・楽しい授業づくりに向けて一層努力する必要がある。

総合的な学習の時間

6 総合的な学習の時間の充実

子どもは、総合的な学習の時間に意欲的に取り組んでいると思いますか。

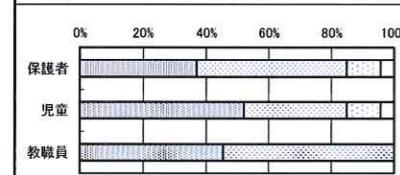


保護者の評価が児童・教職員に比べて低い。総合的な学習の時間の目的や内容が伝わっていない保護者がいるのであれば、改善を図る必要がある。

道徳教育 心の教育

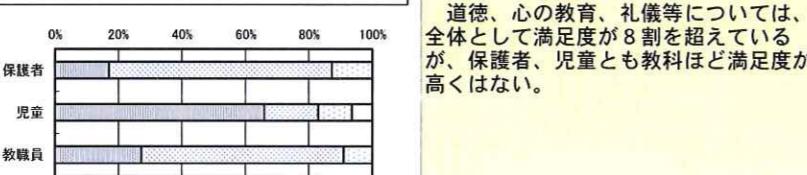
7 道徳、心の教育の充実

学校は、思いやりの心や感謝の心などを大切にする心の教育の充実に努めていると思いますか。



8 あいさつ、礼儀の励行

子どもは、あいさつがきちんとできていると思いますか。



道徳、心の教育、礼儀等については、全体として満足度が8割を超えており、保護者、児童とも教科ほど満足度が高くなはない。

人権教育

9 一人一人の児童の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にした指導や対応ができると思っていますか。

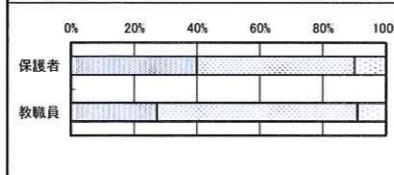


一人一人の子どもを大切にした指導や対応については、一部に満足していない保護者の層が見られる。迅速かつ丁寧な対応を行っていく必要がある。

特別支援教育

11 学校の支援体制

学習の支援を必要とする子どもの教育について、学校は共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。

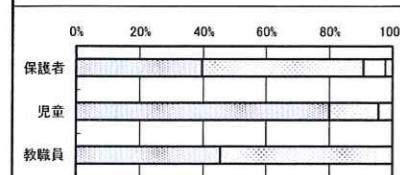


特別支援教育については、わからないという保護者の人数が一番多かった。更なる啓発の必要がある。

生徒指導 教育相談

12 児童理解

教職員は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようと努めていると思いますか。

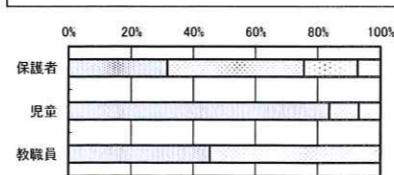


いじめや問題への対応については、全体の質問項目の中で保護者の満足度が相対的に低いという結果が出た。教職員との認識のすれが見受けられる。諸課題に対する対応を、チームとして迅速かつ丁寧に行っていく必要がある。

13 規範意識

14 いじめや問題への対応

学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。



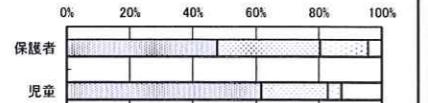
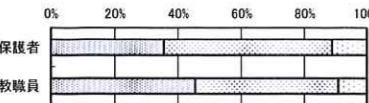
健康教育 安全

15 安全と事故防止

16 体力向上

学校は、子どもの安全と事故防止に努めていると思いますか。

子どもは、すんで外遊びや運動をしていると思いますか。

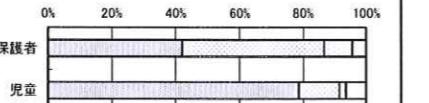


体力向上については、児童や保護者の評価に対して、教職員の評価が低い。長期休業が続き、外出することもままならなかった時期があった影響を懸念している教職員が多いようだ。

学校行事

17 学校行事への参加と工夫

学校では、運動会や学習発表会などの学校行事が工夫されていると思いますか。



今年度は、新型コロナの影響で例年と大幅な変更があったが、児童は9割以上、保護者にも8割以上が満足と回答してもらうことができた。

学校環境

18 環境の整理・美化

19 施設・設備の安全管理

学校では、校舎内外（運動場、花壇、学校周辺、掲示物など）がきちんと整理されていると思いますか。

学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。

環境面の評価は三者とも高いが、施設・設備面での安全管理については、保護者、教職員とも環境面ほど高くはなかった。危険箇所がないか丁寧にチェックし続ける必要がある。

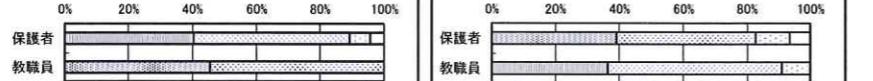
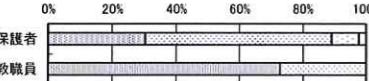
情報の公開・発信

20 学校の予定等がわかる情報発信

21 教育活動への参加

学校ホームページや学校・学級からのお便り等で、学校の情報が十分発信されていると思いますか。

学校が公開している教育活動（行事、授業等）は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。

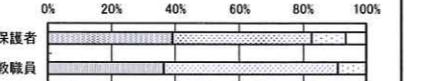


情報発信、教育活動への参加については、教職員、保護者の評価とも高い評価となった。さらに満足につながるような工夫をしていきたい。

家庭・地域との連携

22 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。



保護者の2割弱がマイナス評価となっている。今年度は、新型コロナの影響で地域の方を呼べない状況が続いているので、やむを得ない部分もある。

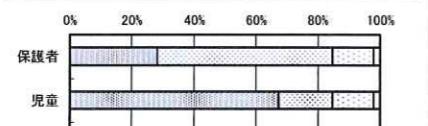
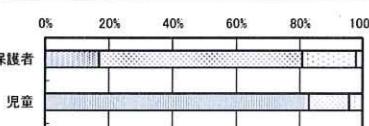
家庭学習とノーメディアデー

23 家庭学習の習慣化

24 ノーメディアデー

子どもは、家庭学習の習慣が身についていると思いますか。

子どもは、毎月のノーメディアデーに取り組んでいると思いますか。



家庭学習については、教職員の評価が相対的にあまりよくなかった。児童や保護者の評価とのずれが見られる。個人差を危惧している部分があるようである。家庭学習につながるような授業改善、個に応じた家庭学習の更なる充実を図っていきたい。

後半の具体的な取組について(以下の項目の中からやれることに取り組む)

○肯定的評価が8割に達していない項目について

- ・保護者→いじめや問題への素早い対応
- ・児童→なし
- ・教職員→家庭学習の習慣化、ノーメディアへの取組、児童の運動習慣

○昨年度との比較から

平均点が0.5ポイント以上の有意差があった項目は、教職員の評価の「教職員の連携・協力」で、今年度は0.9ポイント向上している。(昨年・・2.9、今年・・3.8) 今年は、連携・協力がうまくいっていると感じている教職員が多いという結果が出た。保護者、児童の評価は昨年と有意差のある項目は見受けられなかった。